

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

兵庫県公立豊岡病院組合 公立朝来医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	11	-	訓	救 輸
人口(人)	建物面積(m <sup>2</sup> )	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	13,699	第2種該当	-	10:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

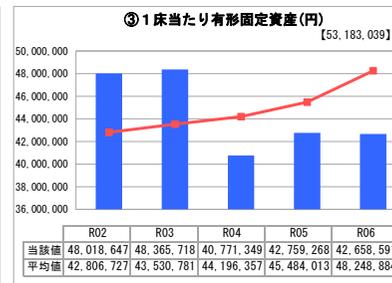
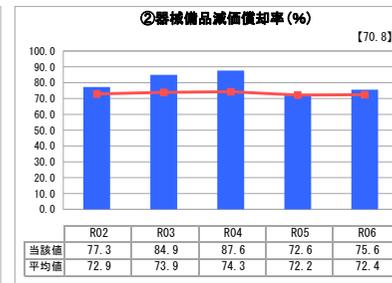
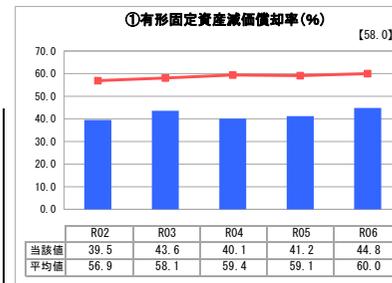
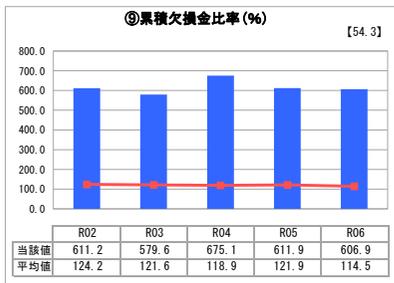
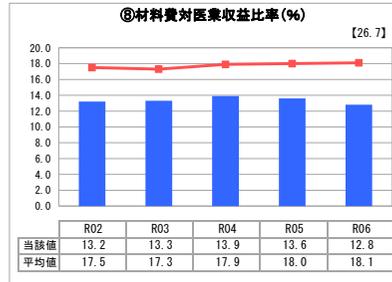
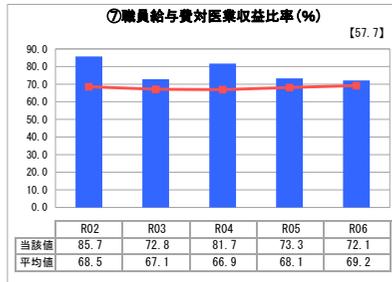
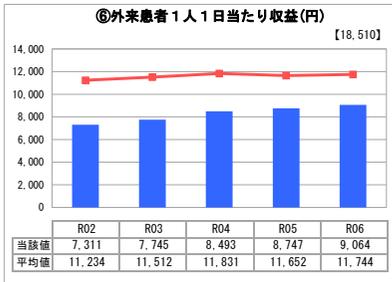
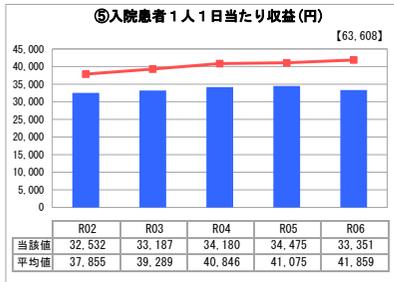
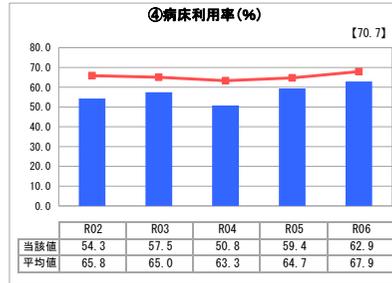
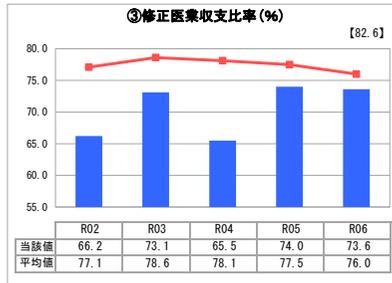
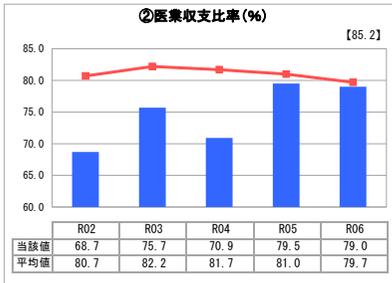
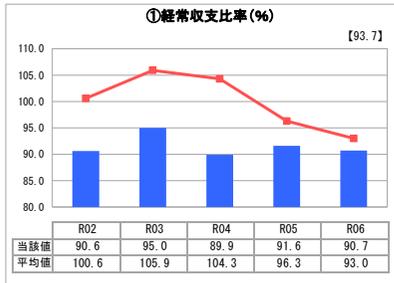
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輸…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
104	45	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	149
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
84	34	118

グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

## 経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の形態・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

平成28年5月に梁瀬医療センターと和田山医療センターを統合し、新病院として開院した。南但馬の中核病院として、行政や地元開業医との連携を図り地域完結型医療を提供する。また、リハビリテーション等の回復期機能の充実を図り、豊岡病院の後送病院として転院患者の受け入れと在宅復帰支援を推進する。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

病床数に対して医師が不足しており、病床利用率(④)は平均値を下回っている。それに伴い収益は低迷する一方、入院機能を維持するために一定数の職員を配置しなければならず、給与費比率(⑦)は平均値よりも高く、経常収支比率・医業収支比率(①②)は平均を下回っている。  
令和6年度における病床利用率(④)は、前年度を上回りコロナ禍以降で最も高い値となっているが、以前として平均値を下回っている状況である。

### 2. 老朽化の状況について

平成28年5月に新築移転したため、大規模な改修・建替えの予定はない。

## 全体総括

病床数に対する医師の不足と、それに伴う患者数の減、病床利用率の低下により、収支は赤字が続いている。医師確保に努めるとともに、豊岡病院・診療所等との連携強化による転院・紹介患者の増加など収益の確保に取り組む。また、救急搬送患者の受け入れ拡大(令和4年度～)や、産婦人科外来開設(令和5年10月)等、地域に必要な医療機能の強化を図る。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。